

<b>鳥類</b> ～山間の溜め池・池畔で見られる鳥類～	分野	自然
	地域	全域

科	名称 (季節移動関係)
カイツブリ	カイツブリ (留) アカエリカイツブリ (冬) カワウ (冬) ウミウ (冬)
ウ	カワウ (冬) ウミウ (冬)
サギ	ゴイサギ (留) ダイサギ (留) アオサギ (留) ※写真1 コサギ (留) ※写真2
カモ	ツクシガモ (冬) オシドリ (冬) ※写真3 マガモ (冬) カルガモ (冬) コガモ (冬) トモエガモ (冬) ハシビロガモ (冬) ホシハジロ (冬) ※写真4 キンクロハジロ (冬) ※写真5 スズガモ (冬)
クイナ	ミサゴ (留) ※写真6
タカ	バン (留夏) オオバン (冬) ※写真7
ツバメ	クサシギ (冬) イソシギ (冬留)
シギ	ヤマセミ (留) ※写真8 カワセミ (留) ※写真9 ツバメ (夏)
セキレイ	キセキレイ (留漂) ハクセキレイ (留冬) セグロセキレイ (留冬) ※写真10

山間の溜め池やその周辺は思いがけない鳥が姿を見ることがある。湊の谷頭溜にコハクチョウが飛来したり、北波多の鮎帰りの溜にツクシガモ (1) 帆柱溜にコウライアイサ (♀1) ※写真11 新溜にアビ (1) ※写真12 猛禽に襲われ堤防上に落鳥。佐賀県の野鳥目録では冬鳥に入れているオシドリが帆柱溜では'09年まで毎年2～3羽越冬を見ている。その他、ノスリやホトトギス、メボソムシクイ ※写真13 '01年7月確認以来、ルリビタキ、シロハラ、フクロウ ※写真14などを確認している。

鳥たちにとっての安全地帯を確保するため、池を一周する道路はつくらないなど考慮することも大切である。

◎地図・写真・統計資料など



※写真1: アオサギ



※写真2: ゴサギ



※写真3: オシドリ



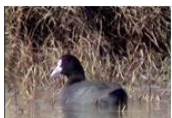
※写真4: ホシハジロ



※写真5: キンクロハジロ



※写真6: ミサゴ



※写真7: オオバン



※写真8: ヤマセミ



※写真9: カワセミ



※写真10: セグロセキレイ



※写真11: コウライアイサ



※写真12: アビ



※写真13: メボソクシムイ



※写真14: フクロウ

◎引用・参考文献 (出典)

- ◆レッドデータブックさが 佐賀県環境政策局環境
- ◆佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 普及版 佐賀県希少野生生物調査 佐賀県環境政策局環境 2001.3
- ◆日本の絶滅のおそれのある野生生物 9 環境庁自然保護局野生 自然環境研究センター 植物2000.12

◎エピソード・伝承・うんちく など

希少種

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| ツクシガモ (絶滅危惧Ⅰ類種) | オシドリ (準絶滅危惧種) |
| トモエガモ (準絶滅危惧種)  | ミサゴ (絶滅危惧Ⅰ類種) |
| ヤマセミ (絶滅危惧Ⅰ類種)  | フクロウ (準絶滅危惧種) |

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ  
お問い合わせください。

■電話: 0955-72-3467

■ホームページ:  
[http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts\\_lib/index.html](http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html)